

# 秋のトンボ調査会

ジュンサイを残そう市民の会

2021年10月10日(日)

例年一般の参加者を募集して『トンボ観察会』を実施していますが、今年には新型コロナ感染拡大防止のため、会員による調査のみ行いました。

講師 互井 賢二氏 房総蜻蛉研究所(行徳トンボ研究室)

No.	科名	種名	♂	♀	小計	Memo
1	アオイトトンボ科	オオアオイトトンボ	2	0	2	
2	イトトンボ科	ホソミイトトンボ	0	1	1	じゅん菜池 ♀ 初記録!
3	イトトンボ科	アジアイトトンボ	0	1	1	
4	ヤンマ科	ギンヤンマ	1	0	1	
5	トンボ科	アキアカネ	1	5	6	
合計			4	7	11	

今回の調査参加者は32名でした。

じゅん菜池 自然環境ゾーン内での調査です。

はじめ雨が降っていましたが、調査開始の11時から雨が上がり日が差して、徐々にトンボも出てきました。

捕獲したトンボは、講師が識別し、マジックで印をつけたあと逃がします。

## ホソミイトトンボ ♀ が初記録!

ホソミイトトンボは南方系のトンボで急速に北へ分布を拡げています。今回、じゅん菜池で♀が初記録となりました。こんな小さなトンボが長距離移動して分布を拡大するには驚きです。

8月頃に卵からかえり、羽化した個体は、成虫のまま越冬します。成虫越冬は、冬の寒さを乗り越えるのが難しい一方、暖かくなったらすぐ産卵できます。



ギンヤンマ♂



アキアカネ♀

『赤トンボ』の名で親しまれているアキアカネも、捕獲することができました。子どもたちが大活躍の調査会となりました。

